

安全データシート

1. 製品及び会社情報

整理番号 08-001-1
製品名 サンナイス業務用20kg

会社情報 会社名 山崎産業株式会社
住 所 兵庫県伊丹市北伊丹6-67
電話番号 072-782-0991
FAX番号 072-770-5779

2. 危険物有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性

急性毒性（経口）	区分4
急性毒性（経皮）	区分外
急性毒性（吸入：ミスト）	区分4
皮膚腐食性・刺激性	区分1
眼に対する重篤な損傷／眼刺激性	区分1
特定標的臓器・全身毒性（単回暴露）	区分1（呼吸器系）
特定標的臓器・全身毒性（反復暴露）	区分1（呼吸器系、歯）
吸引性呼吸器有害性	区分1

環境に対する有害性

水生環境急性有害性 区分2

ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

危険有害性情報

危険

金属腐食のおそれ
飲み込むと有害
重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
呼吸器系の障害
飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ
水生生物に強い毒性

注意書き

予防策

使用前にこの安全性データシートの安全注意を読み、理解するまで取り扱わないこと。
他の容器に移し替えないこと。
屋外または換気の良い場所でのみ使用し、ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
塩基と激しく反応して腐食性を示し、酸化剤とも激しく反応して有毒のガス（塩素）を生成するので注意すること。
多くの金属を侵して可燃性のガス（水素）を生成し、これが空気と混合して引火することがあるので注意すること。
保護具（保護眼鏡および保護手袋など）を着用すること。
環境への放出を避けること。
この製品を使用する時に、飲食をしないこと。

対応	火災の場合には、消火に棒状水、霧状水などを使用すること。 飲み込んだ場合は、無理に吐かせずに口をすすがせ、直ちに医師の手当てを受ける。 吸入した場合は空気の新鮮な場所に移して休息させ、直ちに医師の手当てを受ける。 眼に入った場合は水で数分間洗い、コンタクトレンズを着用している場合は可能ならば 外して洗浄を続け、直ちに医師の手当てを受ける。 皮膚（又は髪）に付着した場合は、大量の水でよく洗い、直ちに医師の手当てを受ける。 直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと／取り除くこと。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。 飲み込んだり、吸入又は接触したか、または暴露の懸念がある場合、気分が悪い時は医師の手当てを受ける。 漏出した場合、物質被害を防止するため流出したものを吸収すること。
保管	小児の手が届かない冷暗所に保管すること。 地震、台風、火災等の災害時等に薬剤の飛散、漏洩、流失および地下水への浸み込みを 防止できる構造の保管庫を使用すること。
廃棄	内容物や容器を廃棄する場合は、該当法規に従い、都道府県知事の許可された専門の 廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成、成分情報

物質の特定	塩酸、界面活性剤、香料の水溶液		
化学特性	無色の均一な透明液体		
配合成分の化学式等	化審法	安衛法番号	CAS No
塩酸 HCl	1-215	なし	7647- 1-0
界面活性剤ポリオキシアルキレンアルキルエーテル	7-97		非公開
その他			
塩酸	国連分類クラス8（腐食性物質 容器等級2）		

4. 応急措置

吸入した場合	被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動する 。 呼吸していて嘔吐がある場合は、頭を横向きにする。 呼吸が止まっている場合、又は呼吸が弱い場合には衣類を緩め、呼吸気道を確保した上で 人工呼吸（又は、酸素吸入）を行う。 身体を毛布などで覆い、保温して安静に保ち、直ちに医師の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合	直ちに汚染された衣類、靴などを脱ぎ捨て、多量の水で洗い流す。洗浄が遅れたり、 不十分だと皮膚の障害を生じる恐れがある。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。
目に入った場合	直ちに多量の流水で15分以上に洗眼し（瞼の隅々まで）速やかに、医師の診断を受ける。 コ ンタクトレンズを使用している場合は、固着していない限り、取り除いて洗浄する。 洗浄が遅れたり、不十分だと不可逆的な目の障害を生ずる恐れがある。
飲み込んだ場合	意識がある場合は多量の水を飲ませ、速やかに医師の診断を受ける。 意識のない場合は、口から何も与えてはならない。

5. 火災時の措置

一般的な措置として、速やかに必要な個所に連絡し応援を求める	
適切な消火剤	水、泡、二酸化炭素、粉末、ハロゲン化物

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	作業の際には「8暴露防止及び保護措置」に記載の 保護具を着用し、飛沫が皮膚に付着したりガスを吸入しないように注意する。 漏洩した場所の周辺には人の立ち入りを禁止する。
環境に対する注意事項	流失した製品が河川などに排出され、環境への影響を残さないようにする。

環境への影響を残さないようにする。

回収、中和及び廃棄方法

乾燥砂、土、おがくず、ウエスなどに吸収させて、密閉できる耐腐食性の空容器に回収する。
本製品は強酸なので、消石灰、ソーダ灰などで中和し多量の水で洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策（取扱い者の暴露防止、火災、爆発の防止など

法の基準に従った取扱いを行うこと。

容器の積み重ね高さは3m以下とすること。

火気、火花、高温体との接近を避けること。

容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加えるなどの乱暴な取扱いをしないこと。

注意事項（局所排気、粉塵の発生防止など）

小児の手に触れさせないこと。

火気に注意し、直接炎に近づけないこと。

安全取扱い注意事項（混合接触させてはならない物質など）

腐食性があり金属（鉛、鉄、銅、鋼等）との接触を避けること。

可燃性物質、還元物質、強酸化剤、強塩基から離しておくこと。

保管

適切な保管条件

小児の手が届かない冷暗所に保管すること。

地震台風、火災等の災害時等に薬剤の飛散、漏洩、流失および地下水への浸み込みを防止できる構造の保管庫を使用すること。

避けるべき保管条件

火気、雨水、直射日光を避けて保管すること。

盗難・紛失・流失などの事故防止に充分気をつけること

食品、飼料等と厳重に区別すること。

ボイラーなどの熱源付近や可燃物の近くに置かないこと。

安全な容器包装材料

薬剤は最後まで本容器のまま保管し、移し替え・小分けでの保管はしないこと。

8. 暴露防止 および 保護措置

保護具

呼吸器の保護具 呼吸用保護具、酸性ガス用防毒マスクまたは送気マスク

手の保護具 ゴム手袋

目の保護具 保護メガネ（ゴーグル型）

皮膚及び身体の保護具 ゴム長靴、保護衣

9. 物理的 および 化学的性質

外観 液体

色 無色透明

臭い 刺激臭

pH 酸性

密度 1.045 (20℃)

引火点 なし

10. 安定性及び反応性

安定性 自然条件下で安定

特定条件下で生じる危険な反応

腐食性があり、金属（鉛、鉄、銅、鋼等）を腐食する。

金属を侵して水素を発生し、その水素が空気と混合して爆発を起こすことがある。

11. 有害性情報

塩酸（塩化水素）	急性毒性（経口）	ラットLD50	238-277mg/L
	皮膚腐食性／刺激性	重篤な皮膚の薬傷・目の損傷	
	発がん性	分類できない	
	特定標的臓器・全身毒性（単回暴露）	呼吸器系の障害	
	特定標的臓器・全身毒性（反復暴露）	歯、呼吸器系の障害	
界面活性剤	急性毒性（経口）	ラットLD50	>2000mg/L
	皮膚腐食性／刺激性	中程度の刺激性（ラビット）（類似品）	
	目に対する重篤な損傷／眼刺激	中程度の刺激性（ラビット）（類似品）	
	呼吸器感作性	データなし	
	発がん性	分類されない	

12. 環境影響情報

塩酸（塩化水素）	生態毒性	ブルーギルLC50(96hr)	55-31mg/L
	残留性／分解性	データなし	
	生体蓄積性	データなし	
	土壤中の移動性	データなし	
界面活性剤	生態毒性	ヒメダカLC50(96hr)	1.8mg/L
	残留性／分解性	データなし	
	生体蓄積性	データなし	

13. 廃棄上の注意

徐々に石灰乳等の攪拌溶液に加え、中和させた後多量の水で希釈して処理する。
空容器であっても薬液が残留しているので、取扱いには充分注意する。

14. 輸送上の注意

製品の国連分類	クラス8
製品の国連番号	1789
陸上（鉄道／道路）	法の定めに従って輸送し、荷送者は運送者に運転注意書を交付する。内
陸水路	海上輸送に準じる
海上	船舶安全法の定めに従うこと。
航空	航空法の定めに従うこと。
一般的注意事項	運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み 荷 くずれの防止を確実に行う。 車両・船舶にはゴム手袋、マスク等の保護具を備えるほか、異常時の処置に必要な工具などを備えておく

15. 適用法令

労働安全衛生法	施行例 別表第3 特定化学物質 第3類物質
危険物船舶運送及び貯蔵規則	第3条告示別表第3 腐食性物質
海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律	政令別表第1 有害性物質 D類物質
港則法	施行規則第12条 危険物の腐食性物質
航空法	施行規則第194条 告示別表第11腐食性物質
有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律	

16. その他の情報

引用文献等

1. 11892の化学商品
2. 危険有害物便覧
3. 国際化学物質安全性カード
4. 産業中毒便覧
5. 各種原料MSDS

この情報は新しい知見に基づき改訂されることがあります。

ここに記載された情報は、当社の知見に基づくものですが、物理化学的性質、危険有害性などに関しては、いかなる保障をなすものではありません。